



八戸市立町畑小学校 開校 120 周年記念特別寄稿



開校百二十周年に寄せて

PTA会長 安田勝寿

本校が創立百二十周年の節目を迎えられましたことを、心からお祝い申し上げます。手前味噌になりますが、私の子どもは卒業し在学していませんが、皆さんと百二十周年の年と一緒に楽しみたくてPTA会長を引き受けました。ひとつひとつのことをじっくりとかみしめながら楽しませていただいております。

さて今年度、「百二十周年」という冠のついたイベントとして、運動会、全校遠足、演奏会などがありました。特に感動したのが雨の中で行われた運動会でした。この日運動会を実施した小学校は、市内で本校だけのようでした。セオリーから言いますと延期するのが妥当でしょうが、前日の子どもたちの気迫に押された校長先生が、延期せず開催に踏み切りました。

勢いは、当日のエール交換で発揮されました。地鳴りのよう迫力のある声に圧倒され、子どもたちから運動会にかける意気込みが伝わってきました。もはや雨などまったく関係なし。むしろ水を得た

魚のように雨を楽しんでいるように映りました。「雨にも負けず、風にも負けず…」と言いますが、町畑の子どもたちはたくましく、丈夫に育っていると改めて感心しています。

秋には、周年記念バザーと本番の記念式典が控えています。打ち合わせも多く、準備も大変ですが、会員の皆さま、先生方、地域の皆さまと心をひとつにして、運動会のような気持ちの入った素敵な周年行事に作り上げていきたいと思っています。皆さんと充実した一年を過ごせることを本当に嬉しく思います。



撮影・製作

ユニオン・エンタープライズ(株)

職員歓送迎会

四月二十二日(土)に、八戸プラザホテルでPTA主催の転出入職員歓送迎会が行われました。

転出された長倉教頭先生からは、町畑小学校のたくさんの思い出。星野先生からは、町小の先生方いろいろな指導してもらったことへの感謝の気持ち。大坂あさみ先生からは、町小の素直な子どもたちにいつも感動していたといったお言葉がありました。転入された古戸教頭先生、風穴先生は、会場にいるみなさまにごあいさつされていた時には緊張されていましたが、ほのぼのとした雰囲気のおかげか、途中から他の先生や保護者のみなさまと楽しそうに過ごされていました。

最後には、PTA役員ひとりひとりのあいさつがあり、「町小百二十周年の記念の年にしましょう」と、会場にいるみなさんと気持ちをひとつにしました。

小学校教職員歓送迎会

